指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 奥武山総合運動場 対象年度 令和6年度

【目次】

L =	× 1	
I. 履行確認·評価		
1. 維持管理業務		2
 (1)清掃 (2)植栽管理 (3)保守·点検 (4)保安·警備 (5)小規模修繕 (6)備品購入 (7)防犯·防災対策 (8)料金徴収業務 		
2. 運営業務		7
 (1) 利用実績 1) 利用者数等 2) 施設稼働率 3) 教室・イベント等参加 (2) 運営企画 (3) 受付・接客 (4) 広報 (5) 情報管理 	1者数	
3. 自主事業		10
Ⅱ. サービスの質の確認・評価		11
Ⅲ. 財務状況の確認・評価		15
1. 事業収支 (1)収入 (2)支出		
2. 経営分析指標		
Ⅳ. 総合評価		17
1. 目標 2. 評価結果		
附表 経営状況分析シート		19

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	奥武山総合運動場	対象	年度	R6年度
指定管理者	奥武山パークマネジメント	所管課	文化翻	見光スポーツ部
	指定期間:R3年4月~R8年3月	刀目味	スポ	ーツ振興課

- I. 履行確認·評価
- 1. 維持管理業務
- (1) 清掃

事業計画
番体育施設清掃業務

(2)植栽管理

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容	実施内容		
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	整合性の検証	現状分析•課題
①草·芝刈 ②樹木類剪定 ③草花植替·施 肥等	0	0	①草・芝刈(毎月) ②低木剪定(5~7月、10~2月) 高木剪定(7月、11~12月) ③ ・草花植替(3月) ・樹木施肥(3月) ・抜根除草(5~6月、10月、12月、3月) ・植栽巡回点検 ・ゴミ収集処理	【確認箇所】 奥武山公園内、糸満	おり適切に実	・事業計画のとおり適切に実施されており、施設内の美化が保たれている。 ・引き続き委託業者とも連携を図り、快適な施設環境の維持に努める。

(3) 保守•点檢

	実施主体 (該当者に〇印)		実施主体 (族当者に○印) 実施内容		実施内容		敷合性の給証	現状分析・課題	
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	走口工外展配	SUNDIN INCE			
事業計画 ①電気設備 ②空調設備 ③給排水設備 ④消防響・舞台設備 ⑥白アリ防除			(事業報告書) ① ・直流電源(蓄電)設備点検・非常用発電設備保守点検・エレベ電設備 毎月点検・空変電設備 毎月点検・空変電設備 毎月点検・空調用ポンプ・冷却塔ファンモーター機点検・空調機点検・空調機点検・空調機点検・・連点検・受水、検・受水、機点検・・プール水質検査	(現地確認) 【確認箇所】 ○各施設の設備保守 点検体制 ○各体制 ○共生 (現実) 「中央監領主人のでは、一大大学では、一大大学では、一大大学のでは、一大大学のでは、一大大学のでは、またのでは、ま	おり適切に実	現状分析・課題 ・施設全般につい実施では、一次を表ができる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			

(4) 保安·警備

事業計画	実施 (該当者	恒主体 斉に○印)	実施内容		整合性の検証	現状分析·課題
子水田四	指定管理者	委託業者	者 (事業報告書) (現地確認)		正日上小人配	SUNCO VI WINE
①公園·施設常駐警備 ②体育施設警備(機械警備・巡回) ③駐車場警備 ④園内出入車両警備		0	制で常駐警備 ・施設の施錠解錠(機械警備 含む) ・公園内の安全管理(不審者 や無許可進入車両などの対 応、未成年の深夜俳諧や喫	○委託業者による警備日報 【確認結果】 システムによる保守と 目視点検により奥武		・事業計画どおり対応 しており、事故発生や 災害等の緊急対応時 の連絡体制も整って いる。 ・引き続き、委託業者 との連携を図り、安全 対策に万全を期する よう努める。

(5) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容	整合性の検証	現状分析•課題		
尹未可凹	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	一 正 口 圧 ツ 庚 凪	54.(人) 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
150万円未満の 修繕	0		施設・設備の修繕 (74件) ※事後保全と予防保全を状況を見極めながら、利用者に対して支障をきたさないよう修繕に取り組んでいる。	【確認の (1) ・ (2) ・ (3) ・ (4) ・ (4) ・ (4) ・ (5) ・ (6) ・ (7)		・施設の不具合的について、限られたうないで、限られたうないで、優先順位をでいたでではなり、である。である。である。である。では、経験のでは、経験のでは、経験のでは、経験のでは、経験のでは、では、というないでは、できない。では、のでは、というないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	

(6) 備品購入

事業計画		恒主体 香に○印)	実施内容	実施内容		現状分析•課題	
3.76111	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	整合性の検証	20 V 3 V 1 WW.	
必要に応じ、予算の範囲内で購入			<プール用備品> ①レーンロープ(9本) ②プールロボット	【確認箇所】 令和6年度に購入した 左記の備品の使用及 び保管状況 【確認結果】 購入した全ての備品 について、適切に保 管・管理されている。	•適切な備品 管理がなされ ている。	・県と指定管理者間に おいて、必要となる備 品の優先順位を調整 しながら購入してい る。 ・今後も、利用者の利 便性に繋がるよう、県 と指定管理者間で連 携して計画的な物品 管理に努める。	

(7) 防犯·防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容		整合性の検証	現状分析•課題	
	指定管理者	委託業者	(事業報告書) (現地確認)		正日1107快配	96007771 IAA	
① ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	[] 化管理合		①災害等の緊急時における職員・警備員・設備等管理委託業者等との連絡体制の整備 ②【消防避難訓練】8月、2月(県立武道館、プール、弓道場、コミュニティセンター) ③【防災(津波)訓練】2月に実	【確認箇所】 ○緊急連絡体制図 ○各施設の誘導表示 ○各施設が選出場所 ○AED設置場所 ○各訓練結果 【確認結果】 工レベルを 「会別である。	・事業計画、事業報告のとおり適切に実施されている。	・緊急連絡体制フロリフロリングでは、AED等に関が応している。 ・消防、防災、AED等に対応している。 ・消防、防災を表した。 ・避難議では、一般を表した。 ・避難が変なされている。 ・県立は、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	

(8)料金徵収業務

事業計画		恒主体 斉に○印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題	
7.7611	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		24 V () V I IN IV	
①個人利用料金徴収(各施設受付) ②専用利用料金徴等付) ②専収(付)	0		①個人利用利用料金 武道館、庭球場、弓道場 陸上競技場、プール、多目的 方イフル射撃場 糸満球技場 ②専用利用料金徴収 武道競技場、プール、多 陸上競競技場、プールシター、 が である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	○専用利用徴収内訳 ○回数券管理表 ○現金保管金庫 【確認結果】 各施設において、統 一された様式を用い	・事業計画、事業報告のとおり適切に実施されている。	・適正な料金徴収及 び管理がなされている。 ・今後はオンライン決 済を導入し、予約手 続における利便性の 向上を図っていく。	

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	・維持管理業務については、引き続き事業計画に基づき適切な実施に努めるとともに、経年劣化等により大規模な修繕が必要となる設備等については、関係機関と調整し優先順位を踏まえた上で、利用者に配慮した修繕を行っていく。
--------------------	---

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和7年度)の主な取組改善案を記入すること。

2. 運営業務

(1) 利用実績 1) 利用者数等

1/ /////17		R5年度実績(人)	事業計画	R6年度実績(人)	整合性の	検証	現状分析
		13年及夫賴(八)	(目標値)	KU+及关膜(八)	前年比	計画比	•課題
	個人利用者数	181,406		170,780	94%		・個人利用者数は 前年比で減少と なったが、専用利 用者数が大幅に増 加しており、事業計 画目標値を上回っ ている。 ・引き続き自主事
利用者数	専用利用者数(観客除く)	271,192	640,000人 (体育施設の み)	820,646	303%	165%	業の拡充を図り、 乗り指定管理者間 で連携したがら各 施設利用者のニー ズ努ができるよう 努める。
	計	452,598		991,426			
		【評価基準(①利用:		評価(①利用状況)		S	

評価基準 (①利用状况) 】 目標値に対する達成率 S:110%以上 A:100%以上、110%未満

奥武山紅	総合運動場			C:	80%未満							
10	設名	時間帯	R5年度	実績		事業計画	R6年度	実績		整合性の検	証	現状分析
л	102.40		使用率	使用日	(開放日)	(目標値)	使用率	使用日	(開放日)	前年比	計画比	•課題
		午 前	96.4%	294	(305)		94.1%	288	(306)	98%		・アリーナ、
	アリーナ	午 後	94.1%	286	(304)		96.4%	295	(306)	102%		道場、トレーングルーム
		夜 間	100.0%	294	(294)		100.0%	298	(298)	100%		泳プール、
		午 前	99.7%	304	(305)		98.7%	302	(306)	99%		場について
	錬成道場	午 後	91.4%	278	(304)		92.8%	284	(306)	101%		いずれも90 以上の稼働
		夜 間	100.3%	297	(296)		100.0%	298	(298)	100%		を維持でき
	トレーニン	午 前	99.3%	303	(305)		100.0%	306	(306)	101%		る。
	グ	午 後	100.0%	304	(304)		100.0%	306	(306)	100%		相撲場、
	ルーム	夜 間	100.0%	296	(296)		100.0%	298	(298)	100%		ドロき場、
		午 前	14.2%	33	(233)		16.2%	49	(302)	115%		いては、専
	相撲場	午 後	3.9%	9	(233)		3.6%	11	(303)	94%		設であり競
		夜 間	17.3%	39	(225)		16.3%	48	(295)	94%		口も他の第
	たことい	午 前	8.0%	24	(299)		4.6%	14	(302)	58%		め、稼働率
道館	クライミン グ (リード)	午 後	7.0%	21	(299)		4.0%	12	(303)	56%		い傾向とな
		夜 間	19.9%	58	(291)		16.6%	49	(295)	83%		いる。
	クライミン	午 前	41.7%	88	(211)		28.5%	86	(302)	68%		
	グ (ボルダリ	午 後	44.1%	93	(211)		32.0%	97	(303)	73%		・ライフル
	ング)	夜 間	48.8%	99	(203)		25.8%	76	(295)	53%		場は、専門
		午 前	45.2%	138	(305)		50.0%	153	(306)	111%		高い競技 資格所有
	会議室	午 後	46.7%	142	(304)		50.3%	154	(306)	108%		なければ
		夜 間	50.0%	148	(296)		55.0%	164	(298)	110%		できない意
		午 前	64.9%	198	(305)		52.9%	162	(306)	82%		あるため、 施設と比較
	研修室	午 後	52.3%	159	(304)		50.3%	154	(306)	96%		稼働率が
		夜 間	60.5%	179	(296)	70.740/	58.4%	174	(298)	97%	00.07%	なっている
		午 前	28.5%	87	(305)	70.74%	29.7%	91	(306)	104%	83.97%	*稼働率∅
	修養室	午 後	16.4%	50	(304)		10.1%	31	(306)	62%		施設につ
		夜 間	22.0%	65	(296)		24.5%	73	(298)	112%		は、施設
	•	午 前	151.8%	85	(56)		168.4%	96	(57)	111%	l	PRや教室
水泳	プール	午 後	97.9%	143	(146)		96.8%	149	(154)	99%		ベント等の実
		夜 間	104.4%	95	(91)		113.7%	116	(102)	109%		含め、稼
		午 前	78.9%	236	(299)		47.0%	142	(302)	60%		上に向け
陸上	競技場	午 後	55.9%	167	(299)		48.2%	146	(303)	86%		夫を図る。
		夜 間	65.6%	191	(291)		89.2%	107	(120)	136%		
		午 前	93.6%	280	(299)		93.8%	287	(306)	100%		
弓	道場	午 後	100.0%	299	(299)		99.7%	305	(306)	100%		
		夜間	96.9%	282	(291)		87.6%	261	(298)	90%		
		午前	100.0%	299	(299)	 	99.0%	299	(302)	99%		
庭	球場	午後	98.0%	293	(299)	-	96.7%	293	(303)	99%		
	-	夜間	100.0%	291	(291)	-	91.2%	269	(295)	91%		
		午前	30.4%	91	(299)	 	32.5%	98	(302)	107%		
	レ射撃場	午後	24.7%	74	(299)	-	20.5%	62	(303)	83%		
-1	ライフル)	夜間	21.0%	61	(291)	 	31.5%	93	(295)	150%		準(①利用状況 こ対する達成率
		午前	33.4%	100	(299)		31.5%	95	(302)	94%	S:110	%以上
	レ射撃場	午後	33.1%	99	(299)		19.8%	60	(303)	60%		%以上、110% %以上、100%ま
ェアー	・ライフル)	夜間	50.9%	148	(299)	-	42.7%	126	(295)	84%	C:809	
		午前	14.7%	148	(291)	-	13.2%	40	(302)	90%		
	レ射撃場	午後	27.8%	-		-	37.6%		_ ` /	136%		
スモー	-ルボア)			83	(299)	<u> </u>	0.0%	114	(303)			
き ※プールは、明		夜 間	1.0%	3	(291)		0.0%	0	(295)	0%		<u> </u>

3) 教室・イベント等参加者実績

-/ 21==	イベント寺 参加 有 美順 内容	R5年度実績	事業計画	R6年度実績	整合性の	検証	現状分析
		N3中皮夫順	(目標値)	K0年及天順	前年比	計画比	•課題
教室	【スポーツ教室】 (成人向け定期コース) テニス、バドミントン、いきいきリズムストレッチ、ゆらゆらリフレッシュ体操、 discoダンスエクササイズ、discoダンス&コンディショニング、成人水泳、体幹トレーニング&ピラティス、ヨガ、Zunmba&太極舞、すてきにエイジング、シェイプ アップ (小人向け定期コース) 幼児体操、小学生体操、水泳、短期水泳 (短期コース) 女性のためのやさしいヨガ 【文化・体験教室】 護身術セミナー、着衣泳、苦手克服塾(マット、跳び箱、鉄棒)、剣道錬成大 会 等	2,430	2,536	3,180	130.86%	125%	・定新教室の新生も、 ・定者教は市とも、 ・変和と計画におり、維 ・多種は、 ・多種は、 ・のでした。 ・多種は、 ・のでした。 ・多種は、 ・のでした。 ・ののでした。 ・ののでしたでした。 ・ののでした。 ・ののでしたでした。 ・ののでしたでした。 ・ののでしたでした。 ・ののでしたでした。 ・ののでしたでしたでした。
	キッズトライアスロン	289	289	413	143%	143%	・自主事業としてのイベントも
	ゆうれいやしき	445	507	519	117%	102% 加者も概ね計 102% 画通りの実施と	多数開催し、参加者も概ね計
	チャレンジフェスティバル	1,203	184	188	16%		画通りの実施と なっており、県
	奥武山マルシェ	6,649	2,500	-	-	-	民からも好評である。
イベント	ワンダフルフェス	8,645	7,000	9,082	105%	130%	・今後も継続し
1. ~ 1	混合バレー	912	860	812	89%	94%	て開催ができるよう努める。
	こま回し、けん玉(けん玉チャレンジ)	182	254	269	148%	106%	0.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	ウィークデーバドミントン大会	214	360	283	132%	79%	
	ファミリーキャンプ	230	230	226	98%	98%	
	みずあそびパーク	578	578	774	134%	134%	
	計	21,777	15,298	15,746	72%	103%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題	
学术川山	(事業報告書)	(現地確認)	正日江小八天皿	227,3277	
〈開館日数〉306日	左記の条例上の開館日に加え、必要に応じて県知事の承認を得て26日開場した。	条例上の開館日以外にも県 の承認を得たうえで適切に開 館している。		・条例及び基本 協定等に基づ き、適切に対応	
(開館時間) ①武道館、弓道場、ライフル射撃場:9:00~21:00 ②補助競技場、糸満球技場:9:00~18:30 ③底球場・7:00~21:00 ④水泳プール:4月29日~10月31日までの9:00~21:00 ⑤陸上競技場:4月~9月9:00~19:00 10月、2~3月9:00~18:00 11月~1月:9:00~17:00	左記条例上の開場時間に加え必要に応じて 県知事の承認を得、273時間の開場※(各施 設含む)	条例上の開場時間以外にも 県の承認を得たうえで開場して いる。	事業計画・事業報告 の通り適切に実施され ている。	・今後も、必要に応じて県と指定管理者間で協議を行い、柔軟な対応に努める。	

(3) 受付·接客

事業計画	実施 (該当者)	主体 こ〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析
学 来可回	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	翌日江が快証	•課題
社員行動指針に挙げる「明るく(私達は挨拶・会話は明るく笑顔で対応します)」「第一次では、後世事をします)」「前向きに(私達は報連相を徹底し前向きには、ジティブ)に行動します」をもかったのでは、一般では、一般では、一般では、一般である。	0		利用者の要望に応えるため「出来る・ 出来ない」も必要不可欠であるが「どのようにしたら出来る」かを常日頃から心 掛けサービス向上を図った。利用者からの意見も聞きながら、施設を利用し やすい環境作りに取り組んだ。 WEB研修会や講習会に参加し従業 員の接客やイベント対応、施設管理な どの質を高め、利用者へのサービス向 上に務めた。	各施設を巡回し、事業計画・事業報告のとおり適切に行われている。	事業計画・事業報告のとおり適切に実施されている。	・・画き用いをる。・員に員上・かテよラなテれ安でめる事実の、ン評いでき指き、職のであるりがである。 はいいい きゅう かったい でんしょう かったい きゅう でんしょう かったい きょう でんしょう かったい きょう でんしょう でんしょう かったい さんしょう はいい さんしょう はいい はい

(4) 広報

(4) 広報	実施		実施内容			現状分析
事業計画	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	整合性の検証	•課題
奥武山公園・奥武山総合運動場のホーハページで多様な情報を発信。新聞の無料の広告を利用し自主事業の情報を拡散する。近隣小学校や学童施設、保育園へのフライヤー配商。弊社管理他事業所へのフライヤー配置。公園内10箇所の掲示板への掲示や近隣の店舗などに掲示依頼。InstagramやLINEなどのSNSなどでもイベントやスポーツ教室、施設の空き状況などを発信。			広告を利用し自主事業の情報を拡散。 園内10箇所にある掲示板や近隣小学	ており、SNSを中心に情報発信を行っている。 また、掲示板やモニターにて利用者への案内など、情報を拡散するための措置を行っている。	事業計画・事業報告の通り適切に実施されている。	・事実的お業は報ル積組 ・

(5) 情報管理

(5) 情報管理		1.86				
事業計画	英岛 (該当者	主体 に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析
7米川四	指定管理者	委託業者 (事業報告書) (現地確認)		正日江ック灰皿	•課題	
個人情報の保護に関する法律及び 個人情報条例の規定に基づき管理 する。 ※「安全危機管理マニュアル」 管理事務所所長を責任者とし就業 規則に則り随時教育を行う。 第18条パソコン等情報機器の使用原 則 第21条持込・持出禁止 第49条金品の返還 第50条守秘義務				報が含まれている書類の 区分が行われていた。	報告の通り適切に	・事業計画通り実施されており、引き続きの場合を関する個人情報の管理に努める。

3 自主事業

事業計画	実施 (該当者)	6主体 がこ○印)	実施内容	整合性の検証	現状分析	
学 来可回	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	至日江が疾証	•課題
※教室・イベントに含む						

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案

・施設利用者数については、積極的な広報活動も継続しつつ、必要な備品や設備修繕についても、県と指定管理者間で 定期的に情報を共有し、引き続き目標値の達成に向けた工夫に努める。 ・自主事業については、R6年度も積極的にイベント等も企画しており、参加者からも好評であることから、R7年度も引き続

き利用者の意見も踏まえながら継続した開催ができるように努める。

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R7年度)の主な取組改善案を記入すること。

١	アンケート実施方法 紙アンケート及びネットアンケート	回答者数	176	アンケート内容	別紙参照

評価項目			者(利用者等)評価	To face	指定管理者	現状分析•課題
維持管理業務	満足度 99.4% 満足	第三R6年度目標 ((満度) 90% (※1)	**(利用者等)評価 R6年度 R6年度 R6年度 P97.7% 満足 67.6% やや満足 30.1% やや不満 2.3% 夢要望 ・バ復活し改修 ・トイレを改修 P1 を改修 P1 を P1	S -ルのコート	#定管理者 〈要望への対応〉 ・アリーナ床が劣化でニスが剥げてきていることと、床面の割れが出てきているため、バスケットボールの一般利用を停止しているが、令和7年度にアリーナ床面のリコーティングの実施を予定している。・トイレのつまりについては、設備スタッフなどに修繕を依頼し、それでも難しいるをには、専門業者に依頼し対応を行っている。 ・修繕の必要性については、日々の利用の重要な側面から総合のと管理という二のの重要な側面から総合いる。特に規模のけて対応している。特に規模専門はな知見と予算が必要となるため、所管課との協議を重ねて実施している。修繕の必要性や内容、日程調整については、別専門課との協議を重ねて実施している。修繕の数理性や内容、日程調整については、利用者の皆様への影響を最小限に抑えるの、かつ効率的に作業が進められるよう、所管課と緊密に連携を取りながら慎重に決定している。	・軽微い管理は大年の を終更は決に置る。 を終してで、大や新優めてをでいて、大や新優めてをでいて、大や新優のでででででは、大や新優のででででで、は、大学がのででは、大学がのでは、大学がのでは、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が
接対とは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	99.4% 点	〈満足 度〉 90% (※1)	《満足度》 100% 満7.5% *や満足 12.5% ・早い時間から ・早いけい	S	〈要望への対応〉 ・貸切などの時間外申請については、主催から依頼文書を提出してもらい、所内協議を行い、柔軟に対応を行っている。また、休館日の開館依頼についても、所管課に協議文書を提出し、出来るだけ主催の希望に添えられるように対応を行っている。 〈自己評価〉 ・大型イベントや大会については、清かを行いる。 ・技型イベントや大会については、清かを行いながら対応を行っている。・技客対応にもスタッフも立ち会い、確認を行いながら対応を行っている。・技客対応について、高い満足度をいただいているが、今後とも適宜自主研修などを行い、職員一同(時給職員含め)日本でである。・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・	要がある。 ・接は、高い者に利いる。 ・接は、高いののでは、高いののでは、高いののでは、高いのでは、高いのでは、高いのでは、高いのでは、一般では、高いのでは、一般では、高いのでは、一般では、高いのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般

運営業務		〈満足 度〉 85%	《満足度》 98.3% 満足 67.6% やや満足 30.7% やや不満 1.7% ・ネット予約を導	S 算入してほし	によって、武道館受付に来館して行っていた申請がWebで完結できるようになる。 〈自己評価〉 ・これまでは、奥武山公園のHPにて申請書をダウンロードするか来館して受け取るかだったが、仮予約、申請をWebで行えることにより、利用者の利便性が向上すると考えられる。 ・プールについて、屋外施設になるため、適宜、管理者でプール内のクリー	
運営業務	満足 98.7% 69.3% た 29.4% 7.8% 0.5%	(満足 度) 85%	〈満足 68.2% たやや満足 29.5% そやで満 29.5% 不満 0.3% (改きとバリント ではしい	S リーにして	〈要望への対応〉 ・利用者から要望もあり、所管課と協議を 重ね、第3錬成道場入り口にスロープ設 置を行った。今後も、当施設がより快適で 利用しやすい場所として提供できるよう、 意見に耳を傾け、施設の改善に努める。 〈自己評価〉 ・陸上競技場は主に陸上競技の練習や サッカー大会に利用されてきたが、周辺 地域の学校やクラブチームからのサッカー練習場所へのニーズが高いことを踏 地域の学校やクラブチームからのまえ、陸上競技の利用に支障が出ない ない、世上競技の利用に支障が出ない 範囲で、サッカー練習日を設けた。この 取り組みの結果、設定日には近隣の学校の部活動や、地域のクラブチームに積 極的に利用いただいている。	要適し善い・ウン指で情速を踏対ののっては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで

自主事業	教 プラ シー・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ・ アイ	(満足99%(定・・・23教室)	《満足 度》 85% (※1)	(満0% (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	ま ボールはしいからます。でも こしてもいいますが、でも こしど)かあっても	(要望への対応) ・指導講師と連携し、安全管理およびプログラム内容について協議を行っている。これにより、改善点を明確にし、もらいる。これにより、改善点を明品質のおりになっては、事前に告している。これでは、事前に告しているが、事前に告しているが、事前に告しているが、事前に告しているが、事前に告しているが、事前に告しているが、事前に告しているが、なってしまう。 (自己評価)定期教室が開催されている。これは、講師を評価している。これは、講師を記述でいる。また、定期教室が開催されていなり、より多くにした。また、定期教室を増やすことで、より多くにした。これにより、継続的なきを表がらいている。これにより、継続的なきを表がらいている。これに表している。また、定期をでいる。とは別にアリーナ等で、より多をにしたを応じている。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしたところ、嬉している。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがらも、にしている。これがられている。これがられている。これがられている。これがられている。これがら、などには、といている。これがら、といている。これがら、といている。これがは、といている。これがは、といている。これがは、といている。これがは、まれば、といいている。これがは、といいている。これが、といいている。これが、といいている。これが、といいている。これが、といいでは、といいている。これが、といいている。これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、	・今後も、改 善要望を踏ま えて継続して 実施できるよ う努め、サー
		ゆうれいやしき		〈参加者数〉 8月24日(土) 193名 8月25日(日) 343名 〈改善要望〉 ・レベル別のコ してほしい。 ・待ち時間をど ほしい。	実施なし ースを設定	〈要望への対応〉 ・昨年度、アンケートにあった「水をかけてほしい」「コースを長くしてほしい」という要望については、錬成道場での開催のため、水の使用はできなかった。コースについては、昨年度のコースに研修室、修養室も設定して追加を行った。 〈自己評価〉 県内では金武町から、県外からの旅行者もInstagramを見て来られた方もいた。認知度も上がっており、参加者からもとても怖かったという声も頂けた。	
	イベント	水遊びパーク		〈満足度〉 72.3% 満1.7% やや満足 30.6% やや不満 19.4% 不満 8.3% 改善差し ・ がもうと増 ・ もっと増 もっとがしたがして	、休むところ かった 1者の定員を	〈要望への対応〉 ・奥武山水泳プールの外に休憩スペースが少ないため、屋内の受付前ロビーも開放した。 ・ゲームに関しては、道具や景品などにも限りがあるため、参加者は事前予約ということにしていた。次回開催することがあれば、そこも改善できるよう対応していきたい。 〈自己評価〉 ・未就学児でも安心して遊べるようにミニプールも複数設置し、持参した遊び当コなどでも遊べるようにした。また、水上ゴザ走りや水上お尻相撲など、親も一緒に盛り上がることができた。	

	〈満足度〉	〈満足	〈満足度〉		〈自己評価〉	•基本協定書
	98%	度〉	97.8%	評価	・条例、改正法に伴う整備事業(水俣条	に基づき、指
		85%	•	(②満足	例により水銀灯の製造が終了)で令和6年	定管理業務
		(※1)		度)	度にライフル射撃場のLED更新工事を	は全般的に
)支)	行った。弓道場は令和7年度に更新工事	適切な対応
					を行う予定となっている。また、所管課と	ができてい
					協議をし、武道館ボイラー更新工事、	る。
					プールろ過機のフィルター、モーターの	
					更新工事、プール、研修室の空調更新	・総合評価も
					工事なども行った。これらの工事は、利用	
					者がより安全に、そして快適に施設を利	用者からも高
						い評価を得て
					上を目的としている。今後も、施設の維持	いる。
					管理には細心の注意を払い、安心して利用いたがはる環境ではいる。	人公子和田
					用いただける環境づくりに努める。 ・ジンビームフェスや沖縄ドリームフェス	・今後も利用 目者のニーズ、
						意見を適切に
総合評価						思定を過ずた
(各評価						う、アンケート
項目の平						調査の内容
均)					しかし、その盛り上がりの一方で、施設の	や方法につ
				S	運営や管理、そして何よりも安全面の確	いても見直し
					保は、イベントを円滑に進める上で不可	を行い、サー
					欠な要素で、私たちは、これらの重要な	ビスの維持向
						上に努める。
					団体と綿密な打ち合わせを行っている。	
					・自主事業においては、これまで長年に	
					わたり好評いただいている既存の教室	
					を、さらに利用者に満足いただけるよう、	
					内容の充実と質の向上に一層努めてい	
					く。また、新たな取り組みとして、日本の	
					伝統的な武道を体験していただくことを 目的とした武道ツーリズムといった新規イ	
					一ついるとには通り一りへるというに利規することにある。参加者からは、「とても	
					本格的な体験ができた」「色々な武道を	
					みることができ素晴らしいツアーだった	
					といった嬉しい声も多数いただいた。	
※郭研育日につ	いては、施設の態様	アドア流合金	レキオマトレ		C・フロカロン・アログ外、ICIC、IC。	

※評価項目については、施設の膨様に応じて適宜設定すること。 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。 ※満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選 択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準(②満足度)】 総合評価においては各評価項目の満足度の平均 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上 A:80%以上、90%未満

B:70%以上、80%未満

C:70%未満

II. サービスの 質の評価 取組改善案

・各項目ともに高評価となっているため、今後もサービスの質が維持できるよう、利用者のニーズ、意見 を適切に把握するためのアンケート調査の内容や方法についても見直しを検討する。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

	収入項目	R5:	実績	事業計画	R6	実績	前年	比	計画	i比	特記事項
		(専用+個人)	(専用利用のみ)	尹采訂四	(専用+個人)	(専用利用のみ)	(金額)	(%)	(金額)	(%)	付記争供
	奥武山総合運動場	42,742,994	21,251,004	38,900,000	44,052,092	23,706,992	1,309,098	103%	5,152,092	113%	各施設の合計
	奥武山公園	3,113,750	2,399,750	3,100,000	3,688,865	2,886,865	575,115	118%	588,865	119%	
	計	45,856,744	23,650,754	42,000,000	47,740,957	26,593,857	1,884,213	104%	5,740,957	114%	
	武道館	21,307,305	12,191,335	24,600,000	26,817,145	17,629,995	5,509,840	126%	2,217,145	109%	
	陸上競技場	4,716,085	4,393,095	1,150,000	1,592,520	1,446,360	-3,123,565	34%	442,520	138%	
	補助競技場	690,755	690,755	390,000	552,610	552,610	-138,145	80%	162,610	142%	
	庭球場	10,484,089	3,111,629	9,600,000	9,453,472	3,185,822	-1,030,617	90%	-146,528	98%	
利用料	弓道場	3,047,360	172,320	1,500,000	2,973,230	200,010	-74,130	98%	1,473,230	198%	
金収入	プール	1,911,960	642,660	1,950,000	2,034,085	563,085	122,125	106%	84,085	104%	
	のびのび芝生広場	60,220	60,220	70,000	140,260	140,260	80,040	233%	70,260	200%	
	少年野球場	153,000	153,000	150,000	278,660	278,660	125,660	182%	128,660	186%	
	多目的広場	1,911,610	1,197,610	1,700,000	1, 966, 590	1,164,590	54,980	103%	266,590	116%	
	トリムコース	220,590	220,590	200,000	408,400	408,400	187,810	185%	208,400	204%	
	コミュニティーセンター	768,330	768,330	80,000	894,955	894,955	126,625	116%	814,955	1119%	
	ライフル射撃場	457,360	0	400,000	489,000	69,840	31,640	107%	89,000	122%	
	糸満球技場	128,080	49,210	120,000	140,030	59,270	11,950	109%	20,030	117%	
指定管理	147	(運動場+公園)	(総合運動場部分)	事業計画	(運動場+公園)	(総合運動場部分)	(運動場+公園)	(運動場+公園)	(運動場+公園)	(運動場+公園)	
1日/匹目/2	E1T	232,600,000	182,400,000	234,000,000	234,000,000	183,700,000	1,400,000	101%	0	100%	
自主事	教室・イベント	14,223,423	12,180,673	12,000,000	14,367,330	12,675,030	143,907	101%	2,367,330	120%	
業収入	レンタル品	317,150	291,550	300,000	330,200	306,500	13,050	104%	30,200	110%	
木ルバ	販売品	1,076,410	1,076,410	1,700,000	4,463,200	4,463,200	3,386,790	415%	2,763,200	263%	
	自動販売機収入	6,060,167	3,858,452	6,200,000	6,086,610	4,034,562	26,443	100%	-113,390	98%	
その他	雑収入	9,840	293	100,000	231,323	211,100	221,483	2351%	131,323	231%	•
	不可抗力費用負担	73,273,050	0	0	27,196,992	871,345	-46,076,058	37%	27,196,992	-	
	計	94,960,040	17,407,378	20,300,000	52,675,655	22,561,737	-42,284,385	55%	32,375,655	259%	
合計(A)		373,416,784	242,550,372	296,300,000	334,416,612	232,855,594	-39,000,172	90%	38,116,612	113%	

〈現状分析·課題〉

・利用料金収入、自主事業収入ともに、前年度比及び計画比ともに目標を達成している。収入増加の要因としては、施設利用の稼働率の増加、積極的な自主事業企画による販売品収入の大幅 増加である。不可抗力費用負担を除くと、収入は回復傾向にあり、引き続き利用促進に向けた取組に努める。

	支出項目		R59	実績	事業計画	R6	実績	前年	比	対計画	町比	特記事項
	又田供日	-	(運動場+公園)	(総合運動場部分)	尹未訂四	(運動場+公園)	(総合運動場部分)	(金額)	(%)	(金額)	(%)	有能争供
件費		給与	84,669,600	76,078,644	90,412,586	87,466,065	77,994,474	2,796,465	103%	-2,946,521	97%	
八十貨		福利厚生	571,624	430,534	500,000	386,360	332,878	-185,264	68%	-113,640	77%	
報償費		諸謝金(自主事業)	8,102,789	7,728,658	4,180,000	10,608,490	10,359,698	2,505,701	131%	6,428,490	254%	
 作費		旅費交通費	531,880	455,360	620,000	280,464	279,444	-251,416	53%	-339,536	45%	
票用費			146,943,108	63,173,961	79,960,000	100,480,774	63,539,213	-46,462,334	68%	20,520,774	126%	
		事務用品費 消耗品プール 薬品代 雑費	5,604,037	5,089,444	3,400,000	4,372,309	3,959,632	-1,231,728	78%	972,309	129%	
	燃料費	燃料費	130,498	118,651	100,000	1,172,543	126,450	1,042,045	899%	1,072,543	1173%	
	食料費	食料費	20,000	20,000	0	17,000	17,000	-3,000	85%	17,000	#DIV/0!	
	印刷製本費	印刷製本費	33,000	33,000	100,000	0	0	-33,000	0%	-100,000	0%	
	光熱水費	光熱水費	52,518,676	45,530,897	66,360,000	59,312,149	52,101,098	6,793,473	113%	-7,047,851	89%	
	修繕料	修繕料	88,636,897	12,381,969	10,000,000	35,606,773	7,335,033	-53,030,124	40%	25,606,773	356%	
没務費			15,733,873	14,127,698	15,024,259	13,663,857	12,139,933	-2,070,016	87%	-1,360,402	91%	
	通信運搬費	切手・郵送代・電話	1,801,817	1,671,330	1,558,000	1,230,547	1,165,432	-571,270	68%	-327,453	79%	
	広告料	広告•宣伝費	361,900	337,150	140,000	229,900	205,150	-132,000	64%	89,900	164%	
	手数料	振込手数料 会計労務管理本 社一般管理費	12,572,346	11,290,388	12,321,259	11,200,356	9,929,701	-1,371,990	89%	-1,120,903	91%	
	保険料	ファシリティース'保険 車輌等保険自 主事業レク保険	997,810	828,830	1,005,000	1,003,054	839,650	5,244	101%	-1,946	100%	
委託料		_	103,501,450	68,925,251	106,800,800	108,184,028	73,811,300	4,682,578	105%	1,383,228	101%	
	び賃借料	事務機器リース料等	3,124,080	2,555,532	3,495,000	3,768,793	3,200,245	644,713	121%	273,793	108%	
負担金		各種年会費等	19,104	15,000	30,000	70,697	10,000	51,593	370%	40,697	236%	
公課費		消費税·印紙代 等	9,012,528	8,075,002	7,027,900	9,253,460	8,251,516	240,932	103%	2,225,560	132%	
諸経費		祈願料	179,998	176,148	90,000	65,000	62,750	-114,998	36%	-25,000	72%	
合計(B) 372,390,034 241,741,788			241,741,788	308,140,545	334,227,988	249,981,451	-38,162,046	90%	26,087,443	108%		

(現状分析·課題)

・支出が増加となった項目の要因としては、積極的な自主事業企画による講師への謝礼金の増加、施設停電による発電機燃料費の増加、光熱水費の増加、水泳プール監視業務に係る委託料の増加である。特に光熱水費の支出負担が顕著であり、修繕費を極力抑える結果となった。
・令和7年度は水道代の値上がりが予定されており、引き続き光熱水費の負担増が見込まれるため、県と指定管理者間で連携し影響額等も確認しながら、補正予算の要求も含め検討を行う必要がある。

^{※「}事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	R5実績	事業計画	R6実績	前年	F比	計画比			
計劃指令	NJ夫願	尹 未訂四	NU类膜	(金額)	(%)	(金額)	(%)		
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))(単位:円)	¥1,026,750	(¥11,840,545)	¥188,624	(¥838,126)	18%	¥12,029,169	-2%		
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	0.3%	-4.0%	0.06%	-0.2%	21%	4.1%	-1%		
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	12.3%	13.1%	14.3%	2.0%	116%	1.1%	109%		
人件費比率 (人件費/支出(B))	25.1%	29.3%	29.5%	4.4%	118%	0.1%	100%		
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	27.8%	34.7%	32.4%	4.6%	116%	-2.3%	93%		
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)(単位:円)	¥823	¥514	¥311	(¥512)	38%	(¥203)	61%		
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)(単位:円)	¥514	¥390	¥236	(¥278)	46%	(¥154)	61%		
〈現状分析·課題〉									

・謝礼金、燃料費、光熱水費、委託料等の増加により支出が増加したため、事業収支は減少となった。収益率は減少となったものの、0%以上は維持しており、今後も安定した財務状況を維持していく必要がある。
・光熱水費の負担増の影響により修繕費を極力抑え経費削減に努めたが、利用者の安全確保に影響を及ぼすため、慎重な判断が必要となる。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況) Α 【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B:-5%以上、0%未満 C:-5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案

参加者からも好評であることから自主事業を積極的に拡充し、引き続き継続して実施できるよう計画する。令和7年度も引き続き光熱水費の負担増が見込まれるため、経費削減に努めるとともに、県と指定管理者間で連携しながら、補正予算の要求も含め検討を行う。

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R5年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し 必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確 認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※適年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 適年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価 1. 目標

	評価項目	評価指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	目標設定の考え方
成果指標	①利用状況	70利用状况 利用者数 660,000		680,000	684,300	688,600	「第2期沖縄県スポーツ 推進計画」の成果指標と して設定されている目標 値から設定(体育施設の み)。
	②満足度	満足度	85%	85%	85%	85%	
財務指標	③財務状況	収益率	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	

2.	評価結果							1			
	評価項目	評価指標	R5年度実績	事業計画 (目標値)	R6年度実績	前年比	計画比	現状分析·課題	評価 (点数)	取組改善案	R7年度 目標値
成果指標	①利用状況	利用者数	452,598	640,000	991,426	219%	154.9%	・個人利用者数は前年が、 年比で減少となったが、東田利用加工を者数が大大事用に増計画します。 が大事に業計画します。 ・引き続を国力でいる。 ・引き続き国り、間に設力を関するが、 ・引きたのニーズの出力が、 ・の拡大管がのよう努める。	S (20)	・施設利用者数については、積極のついては、積極のつへ、修繕にで報要ないで、機能にで報題を強についてを関と、では、保護にでは、保護にので、大きには、保護に対し、大きには、保護に対し、大きには、保護に対し、大きには、保護に対し、大きには、保護に対し、大きには、保護に対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、大きに対し、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	660,000
	②満足度	満足度	98%	85%	97.8%	99.8%	115.1%	・基本協定書に基づき、指な会員のできている。 ・総合用者からもる。 ・総合用用者のの一点のできている。 ・総合用用者のもののできている。 ・総合用用者のの一点である。 ・今後も、利意見をあるのででで調でいても一に把握トまでで調でいても見直しをでするよう。 できるようで、サービスの維持向上に努める。	S (20)	・各項目ともに高評価となっているため、今後もサービスの質が維持できるよう、利用者のニーズ、意見を適切に 出握するためのアンケート調査の内容や方法についても見直しを検討する。	85%
財務指標	③財務状況	収益率	0.3%	0.004%	0.06%	20.0%	1500.0%	・謝礼金、燃料費、 ・謝礼金、燃料費、 光熱水増加になめ、東 が増収支益のの、0%り、 かが収収をはかしたが少と減少減少は半のの、0%り、 となったも持していたがと変が、 とは後もを維める。 ・光熱響に力めをである。 ・光熱響に対めたが、保 が必め、 ・光熱響に対めたが、保 がで安全ですため、となる。 をしたがある。 ・光熱響に対めたが、保 がで安全ですため、となる。 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 を関すが必要となり、 となり、 をしたが、 をしたが、 ・光熱響に対したが、 ・光熱を関するが、 ・となり、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 をしたが、 となり		・参加者からも好評であることから自主事業を積極的に拡充し、引き続き継続してる。 ・令和7年度も引き増発 見込まれるのとと問題に変更を対し、経過であるとと間に変更である。とと間に変更に変更に変更に変更に変更をある。 ・一次を表示をあるとと間に変更に変更に変更に変更に変更である。 ・一次を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	0.2%

④重点取組 事項	利用促進 自サービ 事本と を 事本と を を を を を を を を を を を を を を を の を の を	98%	85%	98%	99.8%	115.1%	・前年度同様、高い 満足度を得ている。	S (10)	・各項目ともに高評価となっているため、今後もサービスの質が維持できるよう、利用者のニーズ、意見を適切に把握するためのアンケート調査の内容や方法についても見直しを検討する。	85%
総合評価	・全ての項目において目標値を達成しており、質の高い管理運営を遂行ている。 ・今後も引き続き経費削減を行うとともに、自主事業等の実施によって財 状況の安定化を図り、施設利用者の増加及び満足度の維持に努める。							S (55)		

- ※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。 ※ ※ 総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。 ※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6- I ~Ⅲから転記する。 ※「R6年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】 ①利用状況

目標値に対する達成率

S:110%以上

- A:100%以上、110%未満B:80%以上、100%未満
- C:80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

- S:90%以上 A:80%以上、90%未満 B:70%以上、80%未満
- C:70%未満

③財務状況

収益率 (事業収支/収入合計)

- A: 0%以上
- B:-5%以上、0%未満
- C:-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S:目標を大きく上回る A:目標を概ね達成

【総合評価基準】

7-6- E #1 [M-22-7-1										
	総合評価基準									
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと									
Α	25点以上									
В	10点以上									
С	5点以下									

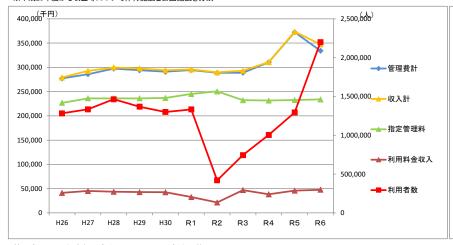
<各評価項目点数>

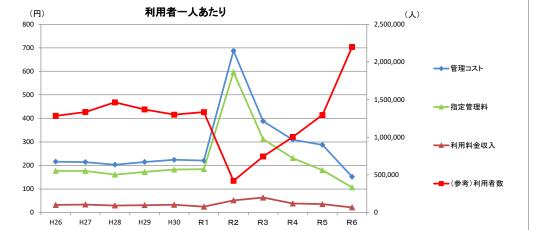
	切口 以口 以 ノ			
	1	2	3	4
	利用状況	満足度	財務状況	重点 取組事項
S	20	20	_	10
A	10	10	5	5
В	0	0	0	0
С	-10	-10	-5	-5

施設名称: 奥武山総合運動場

	指標			直営	指定管理																		
	扫标		単位	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	利用者数	目標(体育施設の み)	人							_	545,000	570,000	595,000	620,000	645,000	670,000	695,000	720,000	745,000	770,000	600,000	620,000	640,000
成果指標	11/11/11 90	実績	人						1,150,572	812,234	1,750,703	1,665,678	1,282,658	1,334,674	1,463,266	1,368,696	1,299,514	1,333,294	420,005	743,797	1,003,544	1,294,455	2,198,872
79071111		実績(体育施設のみ)	人						599,509	472,279	532,735	541,865	568,429	674,659	748,611	636,209	646,640	395,638	181,899	267,379	495,684	452,598	991,426
		目標比(体育施設のみ)	%						-	_	98%	95%	96%	109%	116%	95%	93%	55%	24%	35%	83%	73%	155%
	I le de te emilia (A / I)	H23比	%		_	_	_			100%	216%	205%	158%	164%	180%	169%	160%	164%	52%	92%	124%	159%	271%
	指定管理料(全体)	/m = m = a \	千円				211,869	.==	222,000	222,000	220,500	220,500	226,799	236,000	236,000	236,000	237,000	245,189	250,514	232,200	231,700	232,600	234,000
	指定管理料(スポーツ振		千円		191,749	191,612	175,881	175,000	187,000	187,000	187,000	187,000	192,342	187,000	187,000	187,000	187,000	189,741	192,500	182,200	181,600	182,400	183,700
	県負担割合(指定管理料/		%						84.3%	81.8%	81.2%	82.0%	81.8%	82.6%	79.4%	80.3%	81.5%	83.3%	86.8%	80.4%	74.6%	62.5%	70.0%
	県負担割合(指定管理料/ 利用料金収入(全体)	管埋費計)体育施設のみ	% 千円						- 31.458	37.749	38.236	80.9% 40.835	81.0% 41.270	80.2% 45,179	79.0% 43.611	79.8% 42,889	79.6% 42,586	81.7% 32.711	89.4% 21,536	80.4% 47.096	78.5% 38.476	75.5% 45,857	73.5% 47.741
	利用料金収入(生体)	(M 24)	TH						28,424	33,855	33,690	35,778	36,165	42,100	40,856	40,594	42,380	30,053	20,245	35,520	36,476	42,743	44.052
財務指標	利用料金比率(利用料金/		%						11.9%	13.8%	14.0%	15.0%	14.8%	15.4%	14.6%	14.4%	14.5%	11.1%	7.4%	16.1%	12.4%	12.3%	13.7%
パパカリロリホ	利用料金比率(利用料金/		70						- 11.3/0		T4.070	15.3%	15.1%	17.5%	17.1%	17.1%	17.0%	12.9%	9.4%	15.3%	15.6%	17.6%	17.9%
	収入計(全体)	18八日/ 年日/ 日度070/	千円						264.536	274,058	272,996	271,618	279,051	292,603	299,719	297,496	294,077	295,661	289,573	292,946	310,607	373,417	347,431
	収入計(生産) 収入計(体育施設のみ)								_	_	_	233,945	239,193	239,954	238,982	237,731	238,048	233,731	216,172	231,699	231,226	242,550	246,270
	管理費計(全体)		千円						263,225	271,299	271,707	268,818	277,178	285,809	297,335	293,983	290,898	294,268	288,700	288,816	310,471	372,390	334,228
	管理費計(体育施設のみ)								_	_	_	231,250	237,355	233,161	236,599	234,219	234,870	232,338	215,382	226,612	231,255	241,722	249,981
	収支(全体)		千円						1,311	2,759	1,289	2,800	1,873	6,794	2,384	3,513	3,179	1,393	873	4,130	136	1,027	13,203
	収支(体育施設のみ)								_	_	_	2,695	1,838	6,793	2,383	3,512	3,178	1,393	790	5,087	-29	828	-3,711
	収益率(収支/収入計)全体		%						0.5%	1.0%	0.5%	1.0%	0.7%	2.3%	0.8%	1.2%	1.1%	0.5%	0.3%	1.4%	0.0%	0.3%	3.8%
l	収益率(収支/収入計)体育	「施設のみ							_	_	_	1.2%	0.8%	2.8%	1.0%	1.5%	1.3%	0.6%	0.4%	2.2%	0.0%	0.3%	-1.5%
11	一人あたり管理コスト		円						229	334	155	161	216	214	203	215	224	221	687	388	309	288	152
/単位			円						193	273	126	132	177	177	161	172	182	184	596	312	231	180	106
	一人あたり利用料金収入		円						27	46	22	25	32	34	30	31	33	25	51	63	38	35	22

※平成25年度から収益等について体育施設と公園施設を分別





特記事項	※年度毎の変動について要因分析を記載
R6年度	利用者数の増加により収入は増加し(不可抗力費用負担を除く)、さらに管理費の適正化を図ったことで一人あたりの管理コストは改善した。
R5年度	体育施設の利用者数は減少したものの、全体としては増加となった。収入の大幅増については不可抗力費用負担によるものである。
R4年度	利用者数は回復傾向にあり、自主事業の取組により収入増となった分については、積極的に施設の修繕にあてられている。
R3年度	新型コロナウイルス感染症の影響による施設閉鎖や利用制限により、利用者が減少した。

目標設定の考え方	※目標設定の根拠や考え方などを記載
R6年度	沖縄県の施策「スポーツアイランド沖縄」の形成の成果指標として設定されている目標値
R5年度	沖縄県の施策「スポーツアイランド沖縄」の形成の成果指標として設定されている目標値
R4年度	沖縄県の施策「スポーツアイランド沖縄」の形成の成果指標として設定されている目標値
R3年度	沖縄県の施策「スポーツアイランド沖縄」の形成の成果指標として設定されている目標値